

高校生のための アンコール・ワット 保存修復事業 見学スタディツアー



上智大学アジア人材養成研究センター所長 石澤良昭先生がわかりやすく説明！

高校生限定！上智大学 カンボジア遺跡保存・修復事業を学ぶ7日

今年の夏休みは「世界遺産を守る仕事」について知ろう

コースのポイント

- 過去に2度ODAに採択された「アンコール・ワット西参道保存修復事業」の現場を特別訪問。
- 上智大学アジア人材養成研究センター所長、元上智大学学長である石澤良昭先生がわかりやすく説明！
- カンボジアの歴史と文化を学んだ上で、世界遺産アンコール・ワット遺跡をはじめとする遺跡群を訪問。
- 現地大学生と交流する機会も。国際協力や上智大学のアジアでの取り組みについて関心のある高校生のためのプログラム。

	日程
7/30 (日)	午前：東京・大阪発、空路シエムリアップへ（乗継）。 夕刻：着後、ホテルへご案内。
7/31 (月)	＜カンボジアの歴史を学ぶ＞ 午前：ホテルにて、現地日本人スタッフによるカンボジアの歴史をレクチャー。カンボジアが歩んできた歴史を学びます。 昼：市内レストランにて昼食 午後：アキラ地雷博物館とワット・トマイ（ボルボト時代に亡くなった人々の慰霊塔）を訪問 夜：一度は途絶えかけたカンボジアの伝統文化、アプサラダンスを鑑賞しながら夕食
8/1 (火)	＜世界遺産アンコール遺跡群を見学＞ 午前：2日目に学んだカンボジアの歴史を振り返りながら、上智大学が修復を行なう西参道がある世界遺産アンコール・ワット遺跡を見学 昼：レストランにて昼食 午後：午前に引き続き、世界遺産であるアンコール・トム遺跡を見学（南大門、ハイヨン寺院など） 夜：市内レストランにて夕食
8/2 (水)	＜上智大学 アジア人材養成研究センターを訪問＞ 【石澤先生の特別講義！】 午前：上智大学アジア人材養成研究センターを訪問。上智大学アジア人材養成研究センター所長、元上智大学学長である石澤良昭先生が、アンコール文明についてわかりやすく解説します。その後「アンコール・ワット西参道保存修復事業」の歴史を上智大学アジア人材養成研究センター研究員の三輪先生がご案内します。【実演見学】アンコール・ワットの石工が石材加工を実演！アンコール・ワットがどのように建造されたか、工程の一部を実際に見て学びます。昼：遺跡近くのレストランにて昼食。 午後：シハヌーク・イオン博物館にて、上智大学遺跡調査団チームが発掘した274体の仏像を見学。発掘現場であるバンテアイ・クディ寺院へ。最後に修復作業が現在も行われているアンコール・ワットの西参道を見学します。 夜：市内レストランにて夕食。
8/3 (木)	＜大学生との交流、伝統文化復興の現場を見学＞ 午前：現地の大学生の案内でベンメリア遺跡へ。大学生は日ごろから遺跡について勉強をしています。遺跡に関して気になることがあれば大学生の皆さんに質問してみよう。また、みなさまからは日本の国の歴史や伝統文化について紹介をしてもよいでしょう。お互いの文化を紹介しながら交流します。 昼：市内レストランにて昼食 午後：伝統舞踊の稽古場、もしくは影絵芝居の役者が暮らす村を訪問。伝統芸能はボルボト時代に弾圧の対象となり、多くの舞踏家や楽師、影絵師の命が失われた過去があります。一度途絶えかけた伝統芸能ですが、ボルボトの弾圧を逃れ、生き残った人々の努力により、復興しつつあります。その現場を肌で感じていただきます。 夜：参加者のみなさまで活動を振り返りながら夕食。
8/4 (金)	＜水上生活見学&自由行動＞ 午前：カンボジア最大の湖であるトンレサップ湖で水上生活する人々の様子をクルージングしながら見学。遺跡のレリーフにたくさん出てくるトンレサップ湖の歴史。今まで学んだことを振り返りながら見学してみましょう。 昼：市内レストランにて昼食 午後：出発まで自由行動。（お土産をかうために、オールドマーケットなどを訪問してもよいでしょう。）その後、帰国の準備。（約4時間程度。ホテルは、夕方まで利用可） 夜：空路、帰国の途へ（乗継）。
8/5 (土)	朝：東京・大阪着。

※上記日程は現地事情などにより変更になる場合があります。

利用航空会社・旅行代金に含まれるものなど

- 利用予定航空会社：ベトナム航空
- 利用予定宿泊先：ロイヤル・クラウン・ホテル ※男女別部屋
- 旅行代金に含まれるもの：●往復航空運賃 ●日程表に明記された移動費用並びに観光費用 ●全行程のホテル代（2～3人部屋利用） ●現地係員費用 ●食事代金：朝食5回・昼食5回・夕食5回 ●添乗員同行費用
- 最少催行人員：8名（定員：25名）
- 協力：上智大学・株式会社地球の歩き方T&E 地球の歩き方の旅

7日間
コース

出発日

7/30 (日)

申し込締切日

6/23 (金)まで

旅行代金

¥196,000

※添乗員が日本、もしくは現地空港より同行します。
※燃油サーチャージが別途必要になります。現地空港諸税、日本の空港施設使用料などは、旅行代金に含まれておりません。
※旅行代金の一部は上智大学アジア人材養成研究センターに寄付されます。
※海外旅行保険への加入は必須です。

上智大学アジア人材養成研究センターとは



上智大学が「カンボジア人による、カンボジアのための、アンコール・ワット遺跡保存修復」の理念を掲げ、1996年にカンボジア王国・シエムリアップ市に開設。同国の世界遺産アンコール・ワットの現場で、遺跡の保存修復に携わるカンボジア人石工や遺跡保存官などの人材育成に取り組みしてきました。

アジアの「隣人」のころへ出かけて行き、「仲間」として一緒にあって奉仕活動をする。困っている人を見捨てない活動を26年にわたり続けてきたのが上智大学アジア人材養成研究センターです。

1) 人材養成の拠点

私たちは、内戦中のカンボジアへ出かけ、日本で唯一の現地型研究拠点のセンターを建設し、現地の人材育成を実施。カンボジアの皆さんが勇気と希望を取り戻すお手伝いをしています。

1991年から毎年夏季にバンテアイ・クディ遺跡およびアンコール・ワット西参道で、ブノンペン立芸術大学の学生の考古学・建築学の研修を行っています。現在までに本学大学院でカンボジア人留学生18名が学位を取得しました（修士11名、博士7名）。

センター訪問日には、約800年前と同じ伝統技法で、カンボジア人石工さんが石材加工を公開し、実演いたします。

2) 国際交流の拠点

毎年夏季に、日本=カンボジア両国の学生交流として「緑陰講座」を実施しています。また、2014年度からは、「メコン文化遺産プロジェクト」のもと、東南アジア5カ国（タイ、ミャンマー、ラオス、ベトナム、カンボジア）から遺跡の保護・修復に関わる担当者が集まり、文化財の修復・保存について、討論するワークショップも開催しています。

センター訪問日の午後には、アンコール・ワットの修復現場をご覧いただき、「国際協力とは何か」というみなさまの疑問に現場で実例をもってお応えいたします。

3) 遺跡現場で交流

2011年バンテアイ・クディ遺跡内に「アンコール文化遺産教育センター」を開設。この施設では、毎年夏季に近隣の小学生たちを対象に、発掘現場の見学や文化遺産を題材にしたスライド映画会などを開催し、アンコール・ワット遺跡に親しんでもらう活動を行っています。

上智大学アジア人材養成研究センター所長
石澤良昭先生



1937年 北海道帯広市生まれ
1961年 上智大学外国語学部フランス語学科卒業。パリ大学高等学術研究院にて古クメール語碑刻文字を研究。
1982年 上智大学外国語学部教授
2002年 上智大学アジア人材養成研究センター所長
2005年 上智大学学長（第13代）
2006年 外務省・文部科学省共管「文化遺産国際協力コンソーシアム」会長。専門は東南アジア史・文化遺産学研究。文学博士。
1998年カンボジア前国王シハヌーク陛下からサハメトリ草大官位章の親授。
2007年カンボジア国王シハモニ陛下からサハメトリ草大十字章の親授。



高校生限定！上智大学 カンボジア遺跡保存・修復事業を学ぶ7日間

「地球の歩き方の旅」公式サイトからウェブで簡単にお申込みができます。

プログラムの詳細や最新情報はプログラムページでご確認ください。

<http://arukikata-campus.jp/travel/?p=21692>



旅行ガイドブック「地球の歩き方」が提案する海外ボランティア・スタディツアー
海外インターンシップツアーのポータルサイト。



ご旅行条件書（抜粋） お申し込みの前に必ず旅行条件書（全文）をお読み下さい。

●募集型企画旅行契約

(1)この旅行は、株式会社風の旅行社(観光庁長官登録旅行業第1382号、以下、「当社」という)が企画・募集し実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約(以下、「旅行契約」という)を締結することになります。

(2)当社はお客様が当社の定める旅行日程に従って運送・宿泊機関等の提供する運送、宿泊その他の旅行に関するサービス(以下「旅行サービス」という)の提供を受けることができるように、手配し、旅程管理することを行います。

(3)旅行契約の内容・条件は、パンフレット、本旅行条件書、出発前にお渡しする最終旅行日程表及び当社の「旅行業約款(募集型企画旅行契約の部)」「(以下、「当社約款」という)」によります。

●旅行のお申し込みと契約の成立

(1)当社所定の旅行申込書にご記入の上、申込金(3万円)を添えてお申し込み下さい。ご旅行開始日の1か月前を切っけからの申し込みの場合は、申込金は省略し、旅行代金全額のお支払いをお願い致します。当社が予約を承諾し、申込金または旅行代金全額を受領した時点で旅行契約が成立します。申込金は、旅行代金、取消料、違約料それぞれの一部または全部として取り扱います。

(2)電話、FAX、メール等の通信手段によるお申し込みの場合は、当社が予約を承諾した後に「ご予約確認書兼ご請求書」をお送り致しますので、お客様が同書類を受け取られてから3日以内もしくは当社が指定する期日までに申込金または旅行代金全額のお支払いと、申込書の提出をお願い致します。当社が申込金または旅行代金全額を受領した時点で旅行契約が成立します。期日までに支払いがない場合は、お申し込みはなかったものとして取り扱いますのでご注意ください。

●旅行代金のお支払い

旅行代金の残金(申込金を差し引いた金額)は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目にあたる日までにお支払い下さい。旅行開始日の1か月前を切っけからの申し込みの場合は、旅行開始日前の当社が指定する期日までに旅行代金全額をお支払い下さい。

●旅行契約の解除・払い戻し

お客様は次に定める取消料を当社に支払って旅行契約を解除することができます。

旅行契約の取消	取消料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目にあたる日以降～31日目にあたる日まで	旅行代金の10% ※ピーク時のみ
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目にあたる日以降～3日目にあたる日まで	旅行代金の20%
旅行開始日の前々日、前日及び旅行開始日当日	旅行代金の50%
旅行開始日の無連絡、または旅行開始後の取消	旅行代金全額

※「ピーク時」とは、12月20日から1月7日まで、4月27日から5月6日まで、及び7月20日から8月31日までを指します。

旅行企画・実施



株式会社 風の旅行社

観光庁長官登録旅行業第1382号 日本旅行業協会(JATA)正会員
〒165-0026 東京都中野区新井2-30-41 F.Oビル6F
総合旅行業務取扱管理者 原 優二 <http://www.kaze-travel.co.jp/>

受託販売《お問合せ・ご予約はこちらまで》



株式会社 ピース・イン・ツアー

東京都知事登録旅行業第3-7212号 日本旅行業協会(JATA)正会員
〒162-0042 東京都新宿区早稲田町67 早稲田クローバービル5F
総合旅行業務取扱管理者 小林 奈々

TEL:03-3207-3690 URL:<http://www.pitt.jp/>